

指定管理者評価シート

| | | | |
|-----|-----------------|-----------|----------------------|
| 事業名 | 地域コミュニティ施設運営管理費 | 所管課(電話番号) | 東区市民部地域振興課(741-2429) |
|-----|-----------------|-----------|----------------------|

I 基本情報

| | | | |
|----------------|---|------|-------------------|
| 1 施設の概要 | | | |
| 名称 | 札幌市ふしこ地区センター | 所在地 | 札幌市東区伏古11条3丁目1-15 |
| 開設時期 | 平成2年4月1日 | 延床面積 | 1,532.56㎡ |
| 目的 | 地域住民のコミュニティ活動の助長及び生涯学習の普及振興を図り、もって地域住民の福祉の増進に寄与する。 | | |
| 事業概要 | (1) 各種講習会、講演会等の開催、体育、各種野外活動等のレクリエーション活動の推進、 その他必要な事業を行うこと。 (2) 一般の使用に供すること。 | | |
| 主要施設 | 体育室、集会室(2室)、和室(4室)、実習室、図書室 | | |
| 2 指定管理者 | | | |
| 名称 | 札幌市ふしこ地区センター運営委員会 | | |
| 指定期間 | 平成30年(2018年)4月1日～令和5年(2023年)3月31日 | | |
| 募集方法 | 非公募 非公募の場合、その理由:当センターが、地域社会に関係の深い団体によって継続的に管理運営されることにより、地域住民がまちづくり活動に直接参加する機会が作られ、地域住民自らがセンターの管理運営を通して把握された地域課題の解決に取り組むことによって、地域住民間の信頼関係が築かれ、地域社会における絆の強化につながることとなる。また、まちづくり活動の担い手の育成に寄与することも期待される。このようなことから、設置目的の実現のために、地縁による団体により設立された団体及び当該設立された団体を主な構成員とする団体並びに当センター等の管理運営に関わりを持つものと市長が認める地縁による団体の推薦を受けた団体により、現に良好な管理運営が行われている場合には、継続的に管理運営を行わせるために非公募としたもの。 | | |
| 指定単位 | 施設数: 1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由: | | |
| 業務の範囲 | (1) 統括管理業務 (2) 施設・設備等の維持管理に関する業務 (3) 事業の計画及び実施に関する業務 (4) 施設の利用等に関する業務 (5) 前各号に掲げる業務に付随する業務 | | |
| 3 評価単位 | 施設数: 1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由: | | |

II 令和4年度管理業務等の検証

| 項目 | 実施状況 | 指定管理者の自己評価 | 所管局の評価 | | | | |
|--------------|--|---|--|---|---|---|---|
| 1 業務の要求水準達成度 | | | | | | | |
| (1) 統括管理業務 | <p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>ふしこ地区センターの管理運営にあたっては、札幌市の公の施設を念頭に置き市民の福祉の増進に務めるという理念の元、運営委員会、協議会を通して地域住民の声を把握しコミュニティ活動の参画支援をするとともに、安定的、継続的なサービス水準の維持向上に務めるとの方針を策定した。</p> <p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績</p> <p>信条、性別、社会的身分、年齢、人種、宗教による差別をせず、公平、公正を旨としての基本方針を各職員に研修をとおして周知徹底し執務室内に「公平、公正に対する方針」を表示するなど利用者に反映させることに努力した結果、定着化が図れた。</p> <p>▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進</p> <p>ふしこ地区センター独自の環境方針に基づき、執務室内に「環境方針」を表示し会議等を利用し周知徹底を図った。</p> <p>▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)</p> <p>職員の事務分掌により、指揮命令系統、連絡系統の組織が確立できている。就業者は適切に確保されその際、新任研修を実施するなどして、人材育成に配慮した。</p> <p>▽ 管理水準の維持向上に向けた取組</p> <p>毎月常勤職員による事務局会議及び研修を行い、業務の適切な維持改善に努めた。感染症による業務対応について窓口をビニール等で遮蔽し、マスク着用、手指消毒を励行して事務処理や窓口対応を行った。</p> <p>▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)</p> <p>清掃業務、警備業務、エレベータ保全業務、自動ドア保全業務、ボイラー保全業務、消防設備保全業務、自家用電気工作物保安全管理業務、舞台装置保全業務、地下貯油槽定期点検業務、貯水槽清掃業務、除排雪業務、施設設備運転保守管理点検業務について、第三者に委託した。仕様書に基づき業務計画書及び完了報告書を提出させ委託した業務が適正に行われたかどうか履行確認検査を行った。</p> | <p>感染症のため十分な活動ができなかったが、地域住民とのコミュニケーションを大切にして懇切丁寧な対応をし相応の管理運営が実現できた。</p> <p>利用者には、公平、公正、平等な対応を行い、基本方針通りの適切な実施が実現できた。</p> <p>光熱費等の節減を行った。</p> <p>パート職員に欠員が生じたが速やかに確保し職務に支障を生じることなく、適切な運営が行われた。</p> <p>予約の取り消し変更業務は多忙を極めたが滞りなく処理対応ができた。</p> <p>業務の監督者、責任者を明確にして指揮命令系統が確立された。契約に基づく履行が適正に行われていることを確認した。</p> | <table border="1" data-bbox="1246 315 1453 360"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>協定書に定められているとおり適正に実施されている。地域住民とのコミュニケーションを大切にしている点は評価できる。</p> | A | B | C | D |
| A | B | C | D | | | | |

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

| 開催回 | 協議・報告内容 |
|-----|--|
| 第1回 | 6月28日東区民センター東区地域振興担当4館連絡会議 地域振興課からの連絡事項 各センターからの情報意見交換 |
| 第2回 | 9月13日ふしこ地区センター東区地域振興担当4館連絡会議 地域振興課からの連絡事項 各センターからの情報意見交換 |
| 第3回 | 11月30日ふしこ地区センター運営協議会 3年度事業報告・4年度事業計画・施設利用状況・管理運営の問題点改善点 |
| 第4回 | 12月20日栄地区センター東区地域振興担当4館連絡会議 地域振興課からの連絡事項 各センターからの情報意見交換 |
| 第5回 | 3月7日苗穂本町地区センター東区地域振興担当4館連絡会議 地域振興課からの連絡事項 各センターからの情報意見交換 |

<協議会メンバー>

伏古本町連合町内会長及び総務副部長、丘珠連合町内会長及び副会長、札幌地区自治連絡協議会長及び副会長、東区市民部地域振興課長、東区スポーツ推進委員会、伏古本町地区民生委員児童委員協議会長、伏古本町地区青少年育成委員会、伏古本町地区老人クラブ連絡協議会長、丘珠地区女性部会長、丘珠地区女性部副部長、中沼連合町内会幹事、札幌連合町内会副会長、札幌連合町内会女性部長、伏古第二団地町内会長、新栄町内会長、北栄西町内会長、北栄町内会長、北栄東町内会長、伏古みみずく町内会長、ふしこ地区センター館長

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

- ▼資金管理は、運営委員による自主監査を実施した。
- ▼現金の取り扱いが規程のとおり適切になされているか確認のため、館長が毎日点検した。
- ▼コピー料金及び電話使用料金は使用記録簿を作成し適正に記載したのち現金照合を行い金庫に保管した。
- ▼会計ソフトに元帳、帳票を入力し、精査確認を行った。会計処理検査は定期的に税理士に依頼した。

協議会委員を札幌市指定管理者、地元町内会等で構成し、管理業務報告、感染症下での業務実施経過及び管理運営の向上に向けた意見交換が行われた。結果は札幌市に報告した。

毎月館長が帳簿、通帳、帳票を突合し適正に処理されていることを確認した。現金の扱いは、現金取扱規程の通り処理されているか税理士による定期検査を実施した。会計ソフト活用を行い適正化を図った。

| | | | | | | | |
|----------------------|---|------------------------------------|--|---|---|---|---|
| | <p>▽ 要望・苦情対応</p> <p>アドバイスカードを設置し意見を求めたが令和4年度は該当なかった。なお、感染症関係及び図書室利用についての苦情が直接札幌市にあった。</p> <p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <p>▼要望意見については、館内に「アドバイスカード」お客様の声箱を設置した。</p> <p>▼サークル利用者、図書利用者のアンケート結果、運営協議会、四館連絡協議会会議の結果について札幌市に報告するとともに、館内に議事録等を掲示した。</p> | 札幌市からの指導をいただき適正に対応した。 | | | | | |
| (2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上 | <p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上(事故の有無などの安全衛生面を含む)</p> <p>▼令和4年度時間外労働・休日労働に関する協定届を札幌東労働基準監督署に提出した。</p> <p>▼労働者の勤務形態、家族状況等に応じて年金保険、医療保険に適切に加入させた。</p> <p>▼可能な限り年次休暇を取得させワークライフバランスに考慮した。</p> <p>▼1年に1回の定期健康診断を行った。</p> <p>▼労働関係法令に則り、ふしこ地区センター就業規則を定め、法令の遵守を徹底した。</p> <p>▼複数の委託業者に労働基準法の遵守励行の確認を行った。</p> | 労働関係法令に基づき適正な手続きを行い、労働環境の向上に努めた。 | <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>協定書に定められているとおり適正に実施されている。</p> | A | B | C | D |
| A | B | C | D | | | | |
| (3)施設・設備等の維持管理業務 | <p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <p>▼利用者の安全を確保するため、常に館内外の見回りを行い、月に1度防火防災安全自主点検を職員全員で行い危険個所の発見とその改善を行った。</p> <p>▼拾得物は保管記録簿を作成し、直ちに返還を想定し、対応しているが、原則警察に届け出している。</p> <p>▼有事の際に備えて防災計画及び消防計画で連絡体制を定めた。また、札幌市との連絡体制を整えており、関係職員に周知徹底している。</p> <p>▼施設利用者のうち主催事業参加者及び講座受講者を対象に損害賠償保険に加入した。</p> | 施設内外の管理は、職員全員で適切に管理され、利用者の安全を確保した。 | <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>協定書に定められているとおり適正に実施されている。</p> <p>施設内外の環境整備に十分配慮していることは評価できる。</p> | A | B | C | D |
| A | B | C | D | | | | |

▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)

▼清掃業務、警備業務、エレベータ保全業務、自動ドア保全業務、ボイラー保全業務、消防設備保全業務、自家用電気工作物保安管理業務、舞台装置保全業務、地下貯油槽定期点検業務、貯水槽清掃業務、除排雪業務、施設及び設備の運転・保守・管理点検業務について、委託業務契約に基づき適正に履行された。

▼外構緑地、駐車場の管理を職員で行った。芝刈り、雑草抜き、庭木の剪定、冬囲いは状況を見ながら職員で実施した。

▼花壇の整備は、地域老人会の協力を得て花植え、水やり、雑草取りなどこまめに頻繁に実施していただき良好な環境整備ができた。

▼備品は、数量を突合し適切に管理を行い、不良品は廃棄処理を行った。

▼設備の修繕及び高木の剪定は、専門業者に依頼し適切に改善するとともに軽微な修繕は職員が行った。

▽ 防災

8月に消防訓練を実施した。20名の参加を得た。なお、三密を防ぐためにこれまでロビーに集合させていたものを滞在箇所から動かさずに実施し想定訓練とした。混乱等はなく予定通り終了した。

利用者の協力を得て円滑な訓練が実現できた。

(4)事業の計画・実施業務

▽ 区民講座に関する学習機会の提供業務

▼9講座を開講し、152名の参加を得た。募集定員の84%であった。

▼各講座の受講者にアンケートを実施したところ全ての講座で満足度が高かった。

| 講座名 | 回数 | 募集 | 受講者 |
|----------------|----|-----|-----|
| 使いこなそうスマホ初級者講座 | 4 | 20 | 20 |
| 使いこなそうスマホ中級者講座 | 4 | 20 | 20 |
| かけっこ講座 | 1 | 20 | 17 |
| お手軽運動講習会 | 15 | 50 | 50 |
| 庖丁研ぎ講座 | 1 | 10 | 10 |
| 初心者のための韓国語講座 | 5 | 10 | 12 |
| 教養講座(遺言書) | 1 | 20 | 7 |
| ベビーマッサージ講座 | 4 | 10 | 10 |
| 教養講座(相続) | 1 | 20 | 6 |
| 合計 | 36 | 180 | 152 |

満足度、理解度ともに達成率は80%以上であった。なお、受講希望者少数のため1講座が中止となった。

A B C D

新型コロナウイルス感染症の影響があったものの、適正に実施されている。各事業に関する情報収集及び提供業務、相談業務等を丁寧に行うことにより、満足度の高い事業を提供していることは評価できる。

▽ 各事業に関する情報収集及び提供業務

▼ 各講座のポスターを掲示、パンフレットを配布して周知徹底を図った。

▼ ロビーの掲示板にサークルの作品展示を開放し来館者の関心を高めた。

▼ 図書室前の掲示板に新着本を紹介した図書室内に新着本専用棚を設置し、購読意欲を促すよう働きかけた。

▼ 予約本の多い順にリストを作成し、定期的に更新して情報提供を行った。

▼ 図書室内の掲示板に新聞読書欄、出版等に関する記事を掲示して情報提供を行った。

▼ 主な文学賞のリストをファイルし、情報提供を行った。

▽ 事業に関する市民の自主活動及び交流の支援業務

▼ ほのぼのコンサート

9月23日(金)元札幌交響楽団コンサートマスターほか2名の札幌交響楽団員による演奏会を開催した。感染症下で一部入場制限を行い開催したが盛会裡に開催できた。

▼ 文化祭

9月30日、10月1日、2日の3日間開催した。展示発表13サークル、舞台発表14サークルの参加があり、来場者数は526名となった。

近隣の複数の町内会とふしこ地区センター共催で、毎月第4月曜日開催した。手芸、合唱、ゲーム、歓談と多彩で地域の高齢者を主体に毎回45名ほどの参加を得た。

▼ クリスマスのつどい

毎週水曜日図書室で開催している「ふしこ絵本の会」の特別イベントとして12月10日(土)に「クリスマスをつどい」を開催した。保護者を交え50名ほどの参加があった。紙芝居、スライド、読み聞かせなど盛りだくさんであった。

▼ 各種大会

インディアカ、バドミントン、バウンドテニス、卓球大会を開催し、91名の参加を得た。

3年ぶりにもかかわらず、盛況であった。

参加者数は例年の8割程度ではあったが、サークル参加者の熱心さが伝わり、盛会裡に終了した。

高齢者の参加が多く感染症には敏感にならざるを得なかったため2か月間中止とした。

ボランティアグループ「読み聞かせの会どんぐり」の協力を得て3年ぶりに開催した。子供の絵本に親しむ最適の場として又親子の交流の場として大いに役立つ催しであった。

▼ 地域の憩いの場づくり施設活用事業

令和4年度は感染症のため全ての種目について中止した。

▼ 図書室

| | R3年度実績 | R4年度実績 | 増減率 |
|------|---------|----------|--------|
| 開室日数 | 198日 | 280日 | 141.4% |
| 蔵書冊数 | 46,038冊 | 46,059冊 | 100.0% |
| 登録者数 | 3,801人 | 3,420人 | 90.0% |
| 貸出冊数 | 86,316冊 | 111,938冊 | 129.7% |

▼ 「ふしこ絵本の会どんぐり」の皆さんによる絵本の読み聞かせの会を毎週水曜日に実施した。

▼ 季節の風物や行事の本をテーマ展示した。

▼ 図書室絵本コーナー壁面に毎月季節の装飾を施し、潤いのある環境を設定した。

▽ 各事業に関する相談業務

▼文化祭実施に向け、7～9月の間、打合会を開催し、各サークルからの要望や相談を受け活用した。

▼卓球大会、クリスマスのつどい、ふしこふれあい喫茶について各団体からの要望や相談を受け活用した。

感染症が下火になり、貸出冊数が戻りつつある。座席数が少ないことと長時間滞在者がいないので一定の制限はあるものの来室者数も戻りつつある。

(5)施設利用に関する業務

▽ 利用件数等

| | | R3年度実績 | R4年度計画 | R4年度実績 |
|-----|--------|--------|--------|--------|
| 体育室 | 件数(件) | 521 | 1000 | 964 |
| | 人数(人) | 18750 | 31500 | 22859 |
| | 稼働率(%) | 59.2 | 93.0 | 74.2 |
| 集会室 | 件数(件) | 857 | 1350 | 1377 |
| | 人数(人) | 6575 | 17000 | 11379 |
| | 稼働率(%) | 56.4 | 65.0 | 64.9 |
| 実習室 | 件数(件) | 296 | 650 | 552 |
| | 人数(人) | 1986 | 5200 | 3469 |
| | 稼働率(%) | 39.1 | 55.0 | 51.0 |
| 和室 | 件数(件) | 592 | 1000 | 1123 |
| | 人数(人) | 2380 | 5800 | 5157 |
| | 稼働率(%) | 40.8 | 50.0 | 53.2 |
| 娯楽室 | 件数(件) | 560 | 1300 | 1087 |
| | 人数(人) | 2661 | 11500 | 6239 |
| | 稼働率(%) | 36.8 | 59.0 | 50.6 |

A B C D

新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、前年度より稼働率が上がってきており、協定書に定めるとおり適正に実施されている。パンフレットやポスター掲示を工夫することで、利用促進に努めていることは評価できる。

| | | | | | | | | | | | |
|------------------|---|---|---|------|--|---|--|---|---|---|---|
| | <p>▽ 不承認 0件、取消し155 件、減免 0件、還付 106件</p> <p>▽ 利用促進の取組</p> <p>▼ 各行事に来館される不特定多数の方などを対象に講座やサークル案内を看板や掲示板に常設表示し、利用促進に務めた。</p> | パンフレットやポスターを掲示し、利用促進に取り組んだ。 | | | | | | | | | |
| (6)付随業務 | <p>▽ 広報業務</p> <p>▼ホームページを刷新し、更に見やすくしてこまめに内容を更新した。</p> <p>▼各種行事、講座案内を「広報さっぽろ紙」「ふりっぱー紙」に掲載したほか館内の掲示板に展示、陳列した。ポスターチラシは他の地区センター、まちづくりセンターに配架を依頼した。</p> <p>▼札幌市主催及び後援にかかる関連団体のポスターチラシを館内に掲示陳列した。</p> <p>▼ふしこ地区センター広報誌を発行し、近隣地区に約19,000部を戸配し周知徹底を図った。</p> | 広報誌「ふしこ地区センター便り」は、ポスティングを採用し近隣住民19,000戸に戸配し、利用者増加に貢献した。 | <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>協定書に定められているとおり適正に実施されている。</p> | A | B | C | D | | | | |
| A | B | C | D | | | | | | | | |
| 2 自主事業その他 | | | | | | | | | | | |
| | <p>▽ 自主事業</p> <p>飲料水自動販売機1台での運用を行った。利用者の増加に伴い自販機の利用も回復した。</p> <p>▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等</p> <p>▼市内企業の活用については、購入物品の調達、修繕及び第三者への委託業務を市内の企業に依頼している。</p> <p>▼印刷物の発注について、札幌市内の福祉施設工場を利用した。</p> | <p>次年度以降自販機の増設予定を立てて自主事業の活性化を図りたい。</p> <p>市内企業の利用や福祉施策には十分配慮した。</p> | <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>協定書に定められているとおり適正に実施されている。</p> | A | B | C | D | | | | |
| A | B | C | D | | | | | | | | |
| 3 利用者の満足度 | | | | | | | | | | | |
| | <p>▽ 利用者アンケートの結果</p> <table border="1"> <tr> <td>実施方法</td> <td> <p>アンケート対象者と実施日・実施人数</p> <p>▼施設利用者 令和5年2月1日から2月10日に利用した65団体</p> <p>▼図書室利用者 令和5年2月1日から2月10日までの利用者50名</p> <p>▼講座受講者 令和4年度の受講者152名のうち回答者86名</p> <p>▼ほのぼのコンサート参加者93名のうち回答者22名 回答者合計223名</p> </td> </tr> <tr> <td>結果概要</td> <td> <p>▼開催講座の満足度は全て満足度80%以上であった</p> <p>▼センター内外の清掃状況について満足度80%以上の回答を得た。</p> </td> </tr> </table> | 実施方法 | <p>アンケート対象者と実施日・実施人数</p> <p>▼施設利用者 令和5年2月1日から2月10日に利用した65団体</p> <p>▼図書室利用者 令和5年2月1日から2月10日までの利用者50名</p> <p>▼講座受講者 令和4年度の受講者152名のうち回答者86名</p> <p>▼ほのぼのコンサート参加者93名のうち回答者22名 回答者合計223名</p> | 結果概要 | <p>▼開催講座の満足度は全て満足度80%以上であった</p> <p>▼センター内外の清掃状況について満足度80%以上の回答を得た。</p> | 職員の接客対応、施設の設備、清掃に対する満足度達成率はいずれも80%以上であった。要望事項についての回答を1か月間館内に掲示した。ふしこ地区センター全体に対する満足度はほぼ100%であり、目標値を達成した。 | <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>すべての項目で要求水準を達成している。</p> <p>ふしこ地区センター全体に対する満足度がほぼ100%という結果から、利用者との信頼関係が構築されていると判断でき、評価に値する。</p> | A | B | C | D |
| 実施方法 | <p>アンケート対象者と実施日・実施人数</p> <p>▼施設利用者 令和5年2月1日から2月10日に利用した65団体</p> <p>▼図書室利用者 令和5年2月1日から2月10日までの利用者50名</p> <p>▼講座受講者 令和4年度の受講者152名のうち回答者86名</p> <p>▼ほのぼのコンサート参加者93名のうち回答者22名 回答者合計223名</p> | | | | | | | | | | |
| 結果概要 | <p>▼開催講座の満足度は全て満足度80%以上であった</p> <p>▼センター内外の清掃状況について満足度80%以上の回答を得た。</p> | | | | | | | | | | |
| A | B | C | D | | | | | | | | |

| | | | |
|-------------------------|--|--|--|
| | <p>▼施設設備の管理状況はおおむね良好との回答であった。満足度は80%以上であった。</p> <p>▼貸室の申し込み方法について、月単位等でまとめて申し込む方法の提案があったが、おおむね良好で、満足度は80%以上であった。</p> <p>▼貸室の料金支払い方法金額について、満足度80%以上であった。</p> <p>図書室の再利用、使い勝手、清掃接客について、満足度は80%以上であった。</p> | | |
| <p>利用者からの意見・要望とその対応</p> | <p>【意見】 1年間分の予約をできるようにする。申込方法が煩雑なので1か月分まとめる方法はないのか。</p> <p>【回答】 札幌市で統一されています。施設のみでの対応はできません。ご理解ください。</p> <p>【意見】 床に紙くずや髪の毛が落ちている。</p> <p>【回答】 点検時に確認し、清掃等の対応をいたします。</p> <p>【意見】 自動販売機に暖かい飲み物を設置してほしい。</p> <p>【回答】 自動販売機設置業者と相談の上、検討したいと思います。</p> | | |

4 収支状況

▽ 収支 (千円)

| 項目 | R4年度計画 | R4年度決算 | 差(決算-計画) |
|-------------|--------|--------|----------|
| 収入 | 33,516 | 35,568 | 2,052 |
| 指定管理業務収入 | 33,494 | 35,524 | 2,030 |
| 指定管理費 | 25,920 | 25,920 | 0 |
| 利用料金 | 7,453 | 8,387 | 934 |
| その他 | 121 | 1,217 | 1,096 |
| 自主事業収入 | 22 | 44 | 22 |
| 支出 | 33,516 | 36,510 | 2,994 |
| 指定管理業務支出 | 33,494 | 36,493 | 2,999 |
| 自主事業支出 | 22 | 17 | ▲ 5 |
| 収入-支出 | 0 | ▲ 942 | ▲ 942 |
| 自主事業による利益還元 | | | 0 |
| 法人税等 | | | 0 |
| 純利益 | 0 | ▲ 942 | ▲ 942 |

| 【参考】 | R4年度決算 | 内容 |
|---------------|--------|--------|
| 指定管理業務による利益還元 | 0 | 下記のとおり |

▽ 説明

▼利用料金増は感染症が下火になったことによる。

▼収入より支出が上回ったが、原因は修繕費によるもので、外塀フェンスの補修及び和室畳の表替えを行ったことによる。緊急性があり止むを得ない状況にあった。

A B C D

収入に比べ支出が多いが、緊急性を伴う修繕による支出増が原因のため、一時的なもので、やむを得ないと判断できる。一方、収入は計画よりも上回っており、運営努力が認められ、評価できる。

| ＜確認項目＞ ※評価項目ではありません。 | | | |
|---|---|---|----|
| <p>▽ 安定経営能力の維持</p> <p>収入より支出が多い過去に例がない収支状況となった。光熱費の高騰については札幌市より補填されたが、当センターの燃料費(重油)については補填の対象外であったことに加え、緊急性のある修繕費が原因となった。次年度については、さらに光熱費その他諸物価の高騰が懸念されるものの、令和4年度の利用料金が感染症下にありながら、過去最高額を達成した。令和4年度を参考にして令和5年度はさらに節約、倹約に務め健全な安定経営を目指したい。</p> | <table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">適</td> <td>不適</td> </tr> </table> | 適 | 不適 |
| 適 | 不適 | | |
| <p>▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応</p> <p>▼各条例に則り適切に対応することとする。なお、令和4年度は当該事例はなかった。</p> <p>▼パソコン及び媒体の持ち込み持ち出しを禁止し、個人情報の保管について、施錠のできる机ロッカーを利用している。また、パスワードを重用して万全の体制で漏洩対策を徹底した。</p> <p>▼個人情報記載の書類などは直ちにシュレッダー処理で廃棄した。</p> | <table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">適</td> <td>不適</td> </tr> </table> | 適 | 不適 |
| 適 | 不適 | | |

Ⅲ 総合評価

| 【指定管理者の自己評価】 | |
|--|--|
| 総合評価 | 来年度以降の重点取組事項 |
| <p>▼令和4年度についても、感染症の影響下にあったため、各事業に制限が設けられた。憩いの場づくり施設活用事業はすべて中止となった。講座についても削減、地域交流事業も一部中止とした。その中で開催された各事業は全て盛会裡に終了することができた。利用者に協力をいただきながら職員と一体となって防疫対策を励行したことから感染症も発症することなく健全な運営を維持することができた。</p> <p>▼収支決算において支出超過となったが、緊急性の修繕費が主な原因なので、止むを得ない状況であった。諸経費の高騰もあって過去にない収支決算となったが、次年度はこれを踏まえて節約に努め健全な運営を目指す。</p> <p>▼利用者アンケートによる満足度は全て達成されていた。当センターは立地条件が良く、職員の対応も習熟しているので利用者数は図書室も含めて高い水準にある。これまで通り職員の対応、施設の整備を充実させ更なる評価の高い施設を目指して努力をしていきたい。</p> | <p>▼安定した管理運営</p> <p>感染症下では利用料金が減少し、また、物価高騰もあって厳しい運営を行ってきたものの、札幌市からの補填を受けて対応をしてきた。次年度は新たな予算の状況で節制、節約に努めて運営をしていかなければならない。光熱費や諸物価の値上げを想定し、感染症なども考慮しながらきわめて厳しい運営が求められる。職員一同これらを確認しながら日々努力することになるので、チームワークが最重要となる。幸い令和4年度は利用料金が最高額を達成したが感染症下であったことを鑑みると次年度はこれを上回る可能性がある。これらプラス材料を糧として健全な運営に最善を尽くす。</p> <p>▼使用承認の適正化</p> <p>貸室利用の規程に則り適正に処理するためには、関係規程に習熟する必要がある。このため研修や会議などで周知徹底を図る。</p> <p>▼明るい職場環境の実現</p> <p>少数職員で構成される地区センターはチームワークが大事となる。お互いに協力し合いシェアするなどして理解を深め明るく健全な職場環境を実現させる。</p> |

| 【所管局の評価】 | |
|--|---|
| 総合評価 | 改善指導・指示事項 |
| <p>収支決算において支出超過となっているが、光熱費の高騰、緊急性の高い修繕を実施したことによる一時的な支出増のため、やむを得ないと判断できる。</p> <p>一方、収入については稼働率が計画を下回るも、利用料金はパンフレットやポスターなどによる利用促進、施設・設備の充実などにより計画を上回り、収支の好転が図られていることから評価できる。</p> | <p>新型コロナウイルス感染症の影響により中止を余儀なくされた事業の再開にあたっては、より魅力のある企画を検討するとともに、収支のバランスを考慮しながら、計画的な施設運営を心がけていただきたい。</p> |